

特別会計 企業会計

国民健康保険特別会計

議員 保険給付金は、毎年増加傾向にあるが、医療の状況はどうか。

当局 被保険者数は年々減少しているが、入院、外来はほぼ横ばい状態。入院は、専門的な医療機関にかかる方もいるので、白鷹町立病院の入院患者数とはなかなかリンクしない。

医療の状況は

質 疑

歳出 (町の支出)

教育費

議員 託にあたり、町の地産地消の取り組みを委託業者へどのように伝えるのか。

当局 委託業者には、白鷹町教育推進計画に基づき町産材使用目標を重量換算で野菜・果物30パーセント、町内産農産物40品目のクリアをしてもらう。地元生産者と連携をはかりながら更なる地産地消を進めてもらいたい。

議員 給食費の未納対策など、給食会計はどうなるのか。

当局 給食に関する会計、管理は今までどおり町で行う。

どうなる学校給食

給食費未納対策は

水道事業会計

議員 老朽配水工事とあるが、配水管の現況は。

当局 水道本管の全延長の約188kmの老朽管更新事業は一旦終了しているが、今後も漏水の多い管路、機能として大変重要な管路を中心いて更新していく。

災害に強い水道事業を

病院事業会計

議員 病院の補修や設備の更新など、どのように対応するのか。

当局 平成9年の建設であり、施設の老朽化により、冷房機器や屋根の一部損傷などがみられる。今後の状況等を踏まえ検討していきたい。

施設整備の計画は

議員 白鷹高等専修学校の生徒の状況は。

当局 3月6日時点では、一年生6名、二年生12名、卒業生は5名である。4月入学生は9名で町内からは3名の予定。

議員 学校は手狭と思うが、今後の話し合いなどしているのか。

当局 白鷹高等専修学校は本市・置賜三市五町の大切な教育の場。今後の方には意をもつて対応したい。また山形鉄道に大変効果のあるものと理解している。学校と共に見出していきたい。



年々生徒数が増えてくる専修学校